

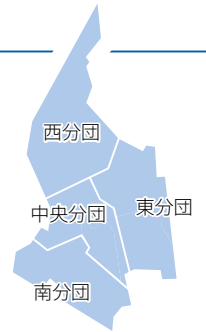
わたしたちのまちを守る 厚別消防団

火事や地震、風水害などの災害が起きたとき、
自らの危険を顧みず活動している厚別消防団。
今月はわたしたちの安全と安心を守る厚別消防団を紹介します。

この記事に関するお問い合わせ 厚別消防署予防課 ☎892-2100

「自分たちのまちは、自分たちで守る」

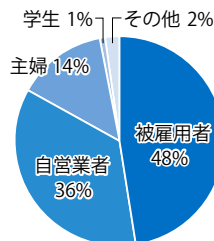
消防団は、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の安全と安心を守る自主防災組織です。東日本大震災においても、消防団員が住民の避難誘導や救助活動を献身的に行い、多くの人命を助けたことは記憶に新しいところです。厚別消防団には地区別に中央・東・西・南の4つの分団があり、住民を守るため日々活動しています。



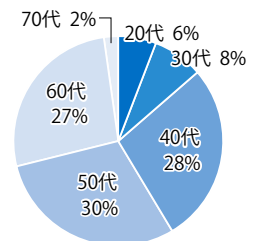
いざ！という時に、すぐに駆けつける

消防団員は、他に仕事を持ちながらも、災害時にはすぐに現場へ駆けつけ、救助活動や避難指示などを行います。厚別消防団の団員は現在109人。女性の団員も25人在籍し活躍しています。

厚別消防団の職種別割合



厚別消防団の年代別割合



厚別消防署調べ(平成24年7月20日現在)

消防団の活動内容

火災発生時

区内で火災が発生した際は、団員へメールで防災連絡があります。その後、現場へ急行。避難誘導や人員の確認、残火処理など消防署員を後方支援します。また、緊急時には救助・救出活動や消火活動を行うこともあります。



消火ホースを持つ様子

救命救急指導

札幌市内で初めてできた、女性だけで構成される「救命指導サポート隊」。町内会や幼児を持つ母親の集まりで、心臓マッサージや応急手当の方法を指導します。



幼児の応急手当の方法を指導する様子

災害発生時

地震や風水害が発生した際は、区民を避難所へ誘導したり、被害状況の現地確認、救助・救出活動を行います。

グループホームサポート

区内のグループホームの会議や訓練に参加し、指導や訓練補助を行います。これは、北区で発生したグループホーム火災の後、札幌市内でも厚別区がいち早く取り組んだ活動です。



避難訓練の指導を行う様子